

目次

はじめに

1

第1章 日本経済の現状と課題

3

第1節 海外経済の動向と日本経済への影響 6

1 中国経済の減速等の影響がみられる日本経済の現状 6

2 海外経済の動向が日本経済に影響を与える経路 22

3 展望と今後のリスク要因 32

経済学解説①：GDPの構成の変化 33

第2節 家計の所得・消費動向 35

1 雇用・所得環境の改善 35

2 家計の消費動向 41

3 消費税率引上げに際しての考察 51

第3節 人手不足と生産性、賃金、物価の動向 61

1 人手不足の現状と要因 61

2 労働市場の変化と生産性、賃金の動向 71

経済学解説②：生産性とは何か 77

3 物価の持続的な上昇に向けて 83

第4節 「Society 5.0」がもたらす経済効果 96

1 技術革新がもたらす消費の喚起 96

2 新技術による働き方、生産性への影響 103

第5節 財政・金融の動向 107

1 経済・財政一体改革への取組 107

2 金融政策の最近の動向 116

第6節 本章のまとめ 128

白書の注目点①：内需を支える個人消費の動向 130

白書の注目点②：人手不足と生産性 132

第2章 労働市場の多様化とその課題

135

第1節 多様な人材が労働参加する背景	138
1 多様な人材の活躍とは何か	138
2 労働供給側（雇用者）の要因	139
3 労働需要側（企業）の要因	149
経済学解説③：労働市場において男女間の格差はなぜ起こるのか	153
第2節 働き方の多様化に向けて求められる変革	164
1 多様な人材を活かすために必要な取組	164
経済学解説④：日本的雇用慣行の経済的合理性とは	171
2 高齢者就業の促進には何が必要か	179
3 働き方改革はどこまで進展したか	190
第3節 労働市場の多様化が経済に与える影響	199
1 多様な人材の活躍は生産性等を向上させるか	199
2 高齢者や外国人材の増加は労働市場にどのような変化を与えるか	206
経済学解説⑤：外国人労働者の労働市場等への影響	213
第4節 本章のまとめ	214
白書の注目点③：多様な人材の活躍に向けて	216
白書の注目点④：労働市場の多様化が経済に与える影響	218

第3章 グローバル化が進む中での日本経済の課題

221

第1節 日本の貿易・投資構造の変化	223
1 長期的にみた日本の貿易・投資構造や経常収支の変化	224
経済学解説⑥：経常収支の赤字は悪いことか	237
2 企業部門の対外活動の変化	238
第2節 世界貿易の変化や最近の海外経済の動向が日本経済に与える影響	250
1 長期的にみた世界貿易の動向	250
2 保護主義の台頭、通商問題と日本経済への影響	253
3 経済連携の進展	269

はじめに

第1章

第2章

第3章

おわりに

付図・付表

付注

参考文献一覧

長期経済統計

図表索引

目次

第3節 グローバル化が進展する中での日本経済の課題	274
1 グローバル化が国内の生産性等に与える影響	274
経済学解説⑦：企業活動からみた貿易立地論	276
2 グローバル化が国内の雇用・賃金に与える影響	283
3 グローバル化に対応するための課題	289
第4節 本章のまとめ	290
白書の注目点⑤：グローバル化が進む日本経済	292
白書の注目点⑥：通商問題の日本経済への影響	294

おわりに	296
------	-----

付図・付表	301
-------	-----

付注	331
----	-----

参考文献一覧	383
--------	-----

長期経済統計	395
--------	-----

国民経済計算	397
家計、企業、人口・雇用、物価	402
国際経済	408
金融、財政	411
四半期統計（実質GDP成長率とその寄与度）	414

図表索引	図表索引-1
------	--------

コ ラ ム

コラム 1-1	平成30年間の消費の変化	59
コラム 1-2	労働生産性と賃金	83
コラム 1-3	デフレは何か悪いのか	94
コラム 2-1	高齢者雇用の促進について	188
コラム 2-2	ビッグデータを活用した経済活動の把握	197
コラム 2-3	多様性の拡大の効果と課題	200
コラム 3-1	付加価値貿易とは何か	242
コラム 3-2	日本企業によるM & Aの傾向	246
コラム 3-3	企業の海外進出の国内雇用への影響	285

はじめに

第1章

第2章

第3章

おわりに

付図・付表

付注

参考文献一覧

長期経済統計

図表索引